

社協だより

編集：社会福祉法人
赤穂市社会福祉協議会
(ボランティアセンター)
赤穂市中広267
(赤穂市総合福祉会館内)
TEL 42・1397
FAX 45・2444
<http://ako-shakyo.jp/>

「あなたのぬくもりが
笑顔にかわる」

☆三世代交流もちつき大会



もちつき「ベッタン」



せ〜の！ 力が入ります

三世代が協力して

☆友愛訪問

住民参加型
福祉活動



料理に腕をふるって



お元気ですかのお手紙を添えて

一世帯の戸別目標は500円です

歳末たすけあい運動が 始まりました

歳末たすけあい運動は、低所得世帯やハンディを持った人、子ども達への給付事業が主流でしたが、寝たきりや認知症の人を抱える世帯、ひとり暮らし老人や高齢者世帯などの増加とともに、福祉サービスや市民参加のふれあい福祉活動へと配分方法も変化しています。

あなたの募金が、こうした事業の大きな財源として活用されます。

ご協力をよろしくお願いいたします。

- 1 目標額 750万円
- 2 実施期間 12月1日～20日
- 3 募金配分先

被保護・要援護世帯児童(生徒)へのお年玉、養護老人ホーム・児童福祉施設・障がい者福祉施設(市内)入所者たすけあい金、赤穂精華園・さくらこども学園教材費、更生保護女性会施設訪問活動費、友愛訪問活動、三世代交流もちつき大会、生活困窮者支援、ふれあい・いきいきサロン、介護特別食サービス など

三世代交流もちつき大会と友愛訪問活動の対象者は、昨年より1歳ずつ年齢が上がっています。今年度の対象者は下記のとおりです。

- ①昭和17年12月31日までに誕生日のある72歳以上のひとり暮らし老人
- ②昭和12年12月31日までに誕生日のある77歳以上の高齢者世帯

ふれあい・いきいきサロン紹介

赤穂地区で7番目のサロン誕生 いきいきサロン松



冬が駆け足で近づいている11月19日、松区自治会館にて、はじめてのいきいきサロン松が開催されました。

当日は、約15名の方が参加し、カラオケやおしゃべりに花を咲かせました。

このサロンは、松区の少子高齢化が進む中で、月1回でもみんなが集まって、情報交換や気さくに話ができる場所づくりを目指して開設されました。

今後は、他サロンの活動を参考にしたり、参加者の方の希望を取り入れながら、会を盛り上げていきたいと思います。

是非、一度のぞいてみてはいかがでしょうか？

いきいきサロン松

- 開催日 毎月第3水曜日 午後1時～4時
- 場所 松区自治会館

平成26年度

福祉作文入賞者決定!!

身近な福祉活動をテーマにした作文を募集しましたところ、小学生、中学生、高校生、一般の方より昨年を上回る計503点の応募をいただきました。

慎重な審査の結果、次のみなさんが入選され、12月6日(土)に開催された「障がい者週間とともに考える市民のつどい」の席上で表彰されました。(各部門大賞・特選・入選の方のみ)

◆福祉作文 (敬称略)

【小学生の部】

大賞 横峯 海斗(赤穂西小学校4年)
特選 奥澤 菜弥(塩屋小学校6年)
入選 永吉 花瑚(赤穂小学校5年)
下脇 美都(塩屋小学校6年)

佳作

小深田夏夢(赤穂小学校5年)
平山 瑠依(城西小学校6年)
児島 幸依(塩屋小学校5年)
山本 紘生(赤穂西小学校6年)
小倉 彩萌(尾崎小学校6年)
小川 留依(御崎小学校6年)
釜増 萌(坂越小学校5年)
山本ひなた(高雄小学校6年)
松本 友樹(有年小学校5年)
大洲 春樹(原小学校6年)

【中学生の部】

大賞 濱本 麻友(赤穂中学校2年)
特選 松井 優弥(坂越中学校3年)
入選 丸尾 百花(坂越中学校2年)
照峰 春菜(坂越中学校3年)

佳作

正木 真翔(赤穂中学校1年)
細田 湧(赤穂西中学校2年)
北原 茉侑(赤穂東中学校2年)
中丁 美乃(坂越中学校2年)
藤田 悠暉(有年中学校3年)

【高校生以上の部】

大賞 前田かず子(一般)
特選 近平 和也(赤穂高等学校1年)
入選 水野さくら(赤穂高等学校1年)
佐野絵里奈(赤穂高等学校2年)
井口 武彦(一般)

ご応募いただいたみなさまには、深く感謝申し上げます。入賞作品は福祉作文集にまとめ、市内の学校や各福祉施設にお届けするほか、社協でも配布し、広く福祉活動の場でも活用させていただきます。※福祉作文の大賞作品は、今月号の社協だよりから順次掲載いたします。

◆福祉作文(小学生の部) 大賞◆

『ぼくのおじいちゃん』

赤穂西小学校4年 横峯 海斗



ぼくのおじいちゃんとは、三年前になくなりました。夜、ひいおじいちゃんの家に行き、ひいおばあちゃんのおつだんにごはんをそなえて、おじいちゃんを「カーン」と鳴らしてから、ひいおじいちゃんに「ごはんやで」と言うのがぼくのお手伝いでした。ひいおじいちゃんもいつも「海ちゃん。ありがとなあ。やさしいなあ。」と言ってくれました。

その時は毎日の事で、何も感じなかったけど、今、おじいちゃんをたいた時に、ひいおじいちゃん「ありがとなあ。」の声を聞くことがとてもさみしいです。ひいおじいちゃんも九十三才でなくなつたけれど、もともとたくさん声をかけて、いろんな話をしたり聞いたりすれば良かったなあと思います。

だからぼくは、近所のお年よりの人を見かけたら大きな声であいさつしようと思いがけています。なぜなら、お年よりの人は会話することが、とても好きなことだと聞いたし、ひいおじいちゃんとお話しているときもひいおじいちゃんはとても楽しそうだったからです。

ぼくには、はるかお姉ちゃんという親せきがいます。お姉ちゃんとは、たくさん歩けないので、たくさん歩く時には車イスを使います。夏休みには毎年、いっしょに旅行に行きます。ぼくはその時、車イスをおすのを手伝うことがあります。道がデコボコだったたり、ゴミが落ちていたりすると、車イスをおすのはとても大変です。自分が歩いてる時には気にならないものですが、よく「じゃまだなあ。」と感じます。

石になるものも道にはよくあります。

それも、お姉ちゃんの車イスをおしたことがあるので気がつくことが出来ました。

でも、こんな小さなことに気がついている人は、日本中にどれくらいいるでしょうか？

道のデコボコをなくすことだけを、バリアフリーと思つていませんか？

だからぼくは、ゴミをみつけたり、車イスや足の不自由な人、目の見えない人のじやまになるような石を見つけたら、ひるつてゴミ箱にすてたり、じやまにならない所にうつしたりしようと思つています。

ぼくの力は、すごく小さくて、もしかしたらだれにも気がついてもおれないのかもしれないけれど、きつとどこかで、だれかの役に立っていると、信じています。

そして、良いことをした時には、今では、聞くことができなくなつたひいおじいちゃん、「海ちゃん。ありがとなあ。やさしいなあ。」の声を空から聞こえてくるような気がします。

中学生の部・高校生以上の部の大賞作品については、次号に掲載させていただきます。

災害ボランティア養成講座

災害が発生していない日常生活から、災害時のボランティア活動について関心を持ち、自分に何ができるのか、一緒に考えましょう！



日 時	内 容
①平成27年1月31日(土) 午前10時～正午	「赤穂市の防災について学ぼう！」 講師:赤穂市危機管理担当
②2月14日(土) 午前10時～正午	「災害ボランティアの心構え・あり方」 講師:NPO法人日本災害救援 ボランティアネットワーク 常務理事 寺本 弘伸 氏

※全2回シリーズ

- 場 所 総合福祉会館
- 対 象 災害支援活動に関心のある方
- 定 員 20名
- 受講料 無料
- 申 込 1月23日(金)までにボランティアセンター(☎42・1397)へお申し込みください。

♪音楽ボランティア養成講座♪

音楽は、人の心と身体を癒し、健康にします。

近年その音楽が療法として注目され、施設などでも利用者と一緒に歌ったり、楽器を鳴らしたりする活動が広がっています。



あなたもそんな活動を始めてみませんか？

- 日 時 ①平成27年1月30日(金)
②2月6日(金)
午前10時～正午《全2回》
- 場 所 総合福祉会館
- 対 象 市民30名
- 講 師 音楽療法士 柿本 理洋子 氏
- 受 講 料 無料
- 申込締切 1月23日(金)
※定員になり次第締め切ります。
- 主催・申込先 社会福祉協議会(ボランティアセンター)
☎42・1397

兵庫県知事表彰受賞

共同募金運動奉仕功労団体 (敬称略)

共同募金運動の奉仕団体として永年にわたり率先して活動し、社会福祉の向上に顕著な貢献をされています。

赤穂市立城西小学校、赤穂市立塩屋小学校
赤穂市立御崎小学校、赤穂市立坂越小学校
赤穂市立高雄小学校、赤穂市立赤穂中学校

民間社会福祉事業功労者 (敬称略)

共同募金会支部長、兵庫県共同募金会副会長として長年にわたり勤続し、共同募金運動の推進に顕著な貢献をされています。

睦谷 博

※第63回兵庫県社会福祉大会(11月14日 三田市郷の音ホール)の席上で表彰されました。

また、平成26年度全国社会福祉大会(11月21日東京都日比谷公会堂)の席上にて、兵庫県共同募金会赤穂市支部が「優良地区」として、「中央共同募金会会長表彰」を受賞しました。

あなたのやさしさを善意の窓口へ

善意銀行だより

あたたかい善意をありがとうございました

預託状況(11月1日～11月30日受付分)



●委任預託 (敬称略)

住 所	預 託 者	金 額	預 託 内 容
元 沖 町	円応教 朝霧教会	60,000	バザー収益を
尾 崎 匿	名	30,000	車椅子借用御礼
上 郡 町	三上 芳 範	10,000	福祉のために
片 浜 町	大八木 和子	5,000	車椅子借用御礼
大 橋 町	水漏 陽子	1,000	車椅子借用御礼
赤穂市	いずみ会	10,000	福祉のために
御 崎	万 寿 園	2,550	善意の募金箱
赤穂市社会福祉協議会職員一同		11,260	しあわせフェスティバル 売上金の一部を
赤穂東中三回生との同窓会		23,624	剰余金を
清 水 町	匿	名	10,000 福祉機器借用御礼
坂 越	栗井善史	100,000	亡父(定夫)満中陰志

◎善意銀行受付窓口・・・赤穂市社会福祉協議会◎

賛助会費ありがとうございました(敬称略)

【個人】 榎本 由香子 中井 加和恵

福祉の拠点をみんなで支えてください。

一般会員 1口 500円・賛助会員 1口 2,000円
法人会員 1口 5,000円

心配ごと相談所のご案内(12月10日～1月14日まで)

【一般相談】

12月10日(水)、12月24日(水)、1月7日(水)
1月14日(水)

【弁護士相談】(要予約)

12月17日(水)

【カウンセラーによるこころの相談】(要予約)

12月24日(水)、1月7日(水)

※時間はいずれも午後1時～5時までです。

※費用は無料です。相談のご予約・お問い合わせは社協まで。